

令和2年度高圧ガス製造事業者保安検査説明会及び保安推進研修会

---

# コンプライアンスについて

三重県 防災対策部 消防・保安課

# “コンプライアンス”とは（1）

## ○ 従来の考え方

コンプライアンス(Compliance)は、これまで一般的に「法令遵守」と訳されてきました。

その推進のための活動として、「法令や各種の規制」を遵守することに主眼が置かれていました。

# “コンプライアンス”とは（2）

## ○ 近年の考え方

コンプライアンスについて、近年は法律等「法規範」の遵守にとどまらず、「内部規範、社会規範、ルール」等の遵守も含んだ意味で使用することが一般的です。

具体的には、「社内規程、マニュアル、企業倫理、社会貢献」など対象を広く捉えた取組が求められています。

また、社会や関係者（ステークホルダー）の要請に応える（説明責任を果たす）ことも重要とされています。

# コンプライアンスに違反すると

## 1 法的な責任

損害賠償、法人としての刑事罰・行政処分 等

## 2 社会的な責任

信用失墜による企業イメージの悪化、業績悪化 等

## 3 その他(個人的な責任)

経営者や実行者への刑事罰・損害賠償、組織としての処分 等

# 最近のコンプライアンス違反事例

## 1 不適切会計、粉飾決算、不適正融資

所得隠し、粉飾決算、限度額を超過した融資 等

## 2 製品等の不良・瑕疵とその隠蔽

自動車のリコール隠し、エアバッグの不具合 等

## 3 データ改竄、偽装、詐称

免振・制震装置のデータ改竄、自動車の燃費偽装 等

# 1 検査における不適切な取り扱い(1)

## 【概要】

自動車メーカーの完成検査において、不適切な取扱いがなされてきました。外部の専門家による調査で指摘された主な事項は次のとおりです。

### ① 試験環境の逸脱

燃費・排出ガスの抜取検査において、規定の走行モードに合わせられず車速が規定の範囲から逸脱し、その逸脱時間が許容範囲を超えたにもかかわらず、無効とするべき試験結果を有効なものとして処理していました。

その他、試験室の温度や湿度等が規定から逸脱していた場合等にも、有効なものとして処理していました。

# 1 検査における不適切な取り扱い(2)

## ② データの書換え

- 排出ガス等の成分値において、社内規定の管理値を満たさない場合に書換え(マイナス値の補正含む)
- 測定室の空調設備の不具合等により、試験環境条件(温湿度等)が規定の基準を満たしていない場合に書換え
- 希釈排出ガス流量の測定において、3種類の中から誤った種類のベンチュリ管を使用してしまい、他の測定結果と齟齬を生じないように、関連データを書換え
- 機器エラーにより測定データが生成できなかった場合等に、過去のデータを呼び出し、別の試験番号を付して新たなデータとして複製

# 1 検査における不適切な取り扱い(3)

## 【原因・背景】

- 1 検査員の人員不足
- 2 検査工程上の時間的余裕の乏しさ
- 3 工場レイアウト上の余裕の乏しさ
- 4 検査設備の老朽化・不備
- 5 検査員の完成検査に関する法令・ルールに対する規範意識の著しい鈍麻

# 1 検査における不適切な取り扱い(4)

- 6 完成検査課の独立性の欠如
- 7 社内規程の整備・管理が不十分であったこと
- 8 内部統制の脆弱さ
- 9 経営陣の完成検査業務に関する理解及び関与が不十分であったこと

## 2 行政機関における障がい者雇用率の誤り(1)

### 【概要】

地方公共団体において、国へ報告する障がい者雇用率の算定に当たり、身体障害者手帳等の確認が不十分で、算定結果に誤りがあった。

事案① 手帳を保有していない(返納した)者を、障がい者職員数に算定していた。

事案② 誤った「級」により、障がい者職員数を算定していた。

## 2 行政機関における障がい者雇用率の誤り(2)

### 【原因(直接的)】

#### 事案①

本人は手帳の返納を申告していたが、前年度まで保有していたため、人事担当が改めて手帳の有無を確認せずに前年度と同様に処理

#### 事案②

年度途中で「級」変更された際、人事担当が雇用率算定時点の級を確認せずに前年度と同様に処理

## 2 行政機関における障がい者雇用率の誤り(3)

### 【原因(背景)】

#### 1 仕組みの問題

手帳の有無、級等について、原本確認が明確なルールとなっていなかった。

手帳の返納や級変更の際、報告する仕組みとなっていなかった。

#### 2 思い込み

手帳の返納や級変更はレアケースのため、前年度と同様として処理してしまった。

ご閲覧ありがとうございました。